

## 第1回 株式会社MBSラジオ番組審議会 議事録

- 1 開催日 2021年4月8日(木)
- 2 場所 オンライン会議
- 3 出席者 審議委員(5人出席)
- |      |         |
|------|---------|
| 委員長  | 積 徹宗    |
| 副委員長 | くまざわあかね |
| 委員   | 橋爪節也    |
| 委員   | 村木真紀    |
| 委員   | 輪島裕介    |
- 放送事業者(8人出席)
- |             |      |
|-------------|------|
| 代表取締役社長     | 浜田尊弘 |
| 常務取締役       | 中村 理 |
| 常務取締役       | 藤井睦子 |
| コンテンツデザイン局長 | 有貞直明 |
| プロデュースセンター長 | 今道 彰 |
| 番組プロデューサー   | 山田和年 |
| 番組審議会事務局長   | 島 修一 |
| 番組審議会事務局    | 服部雅子 |
- 4 議題 I.委員長、副委員長の選出  
II.MBSラジオ番組審議会規定について  
III.関係法規、BPOについて  
IV.番組種別放送時間報告  
V.4月編成について  
VI.「ありがとう浜村淳です」について
- 5 概要 第1回の審議会と言うことで、最初に、審議委員の中から、委員長と副委員長の選出が行なわれた。

そして、MBSラジオ代表取締役社長の浜田尊弘から、MBSラジオ設立の経緯や、会社の組織についての説明があり、「審議委員の皆さまには忌憚の

ないご意見をいただき、今後の番組制作の参考とさせていただきたい」との挨拶があった。

続いて、番組審議会事務局から、審議会の規定や、放送法、番組基準、BPOに関する規則についての説明を行い、各委員にご確認いただいた。

次に、コンテンツデザイン局から、MBSラジオの4月からの編成についての報告があり、編成のコンセプト、新番組の内容や出演者についての説明が行われた。

そして今回の審議番組である「ありがとう浜村淳です」について、審議が行われた。最初に、制作スタッフから、番組についての説明があり、その後に各委員からの意見が出された。

委員からは、

●『先々の時計になれや小商人(こあきんど)』と落語で言われるように、番組はリスナーにとっての時計となっており、生活の一部でもあると思う」

●「番組は、報道であり、娯楽であり、同時にドキュメンタリーでもあるという気持ちで聴いた」

●「浜村淳さんはいろいろな分野に詳しく、その良識が伝わる」

●「いろいろな分野の話題が途切れなく提供され、好奇心を刺激された」

●「説明という話芸のあり方が興味深かった。伝統芸能や古典芸能ではなく、さりげなくあるというのが興味深かった」

●「番組内での音楽の使われ方が面白かった」

など、番組を評価する意見が出された。

また、一方では、

●「女性の容姿についての発言など、最近のフェミニズムの流れをとらえき

れていないのでは」

●「悪質とまでは言わないが、悪しきルッキズムをなくしていく方向であってほしい」

●「どのように次の世代にバトンを渡していくか、考えていく必要があるのではないか」

●「医療に関係する情報、占いなどは慎重に扱ってほしい」

などと、今後の課題と思われる意見も出された。

これらの意見を受けて、番組スタッフからは、

「広い視点からの貴重なご意見を多くいただいて大変に参考になる。今後のより良い番組制作に生かしていきたい」との回答が述べられた。

以上